



### オンライン会議システム ZOOM がもたらす可能性

教育委員会指導課

市では、東中学校区にある3つの小学校(権現堂川小・吉田小・八代小)の6年生児童が一堂に会し、東中学校と連携し、外国語教育の充実を目的とした合同英語授業を行っています。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、合同での実施は困難となりましたが、校長や教職員の子どもたちの英語の力を伸ばしたいという熱意から、オンライン会議システム[ZOOM]を活用し三校合同リモート授業を実施しました。



ZOOMを使った新しい授業形態に子どもたちは、ジェスチャーやアイコンタクトなどで相手意識を大切に、ALT(外国語指導助手)や画面上の中学校の先生の質問に答えたり、他校の児童に質問したりと、遠隔で英会話を行う活動に積極的に取り組んでいます。

現在、各学校では、運動会のLIVE配信、保護者との懇談会、教師の授業研究会など、さまざまな場面でZOOMを活用した教育活動を展開しています。

さらに、児童生徒が多様な学習が展開できるよう、年度内を目途に、一人一台のタブレット端末の整備を進めています。



### オリンピックトーチがやってきた!

10月20日(火)アスカル幸手で、東京オリンピックの聖火リレートーチが展示され、多くの市民が見学に訪れました。

トーチの展示のほか、トーチの重さ(1.2kg)を体験できるコーナーもあり、重さを体感した権現堂川小学校の児童は「トーチを片手で持って走るのは大変そう」と素直な感想を教えてくださいました。

また、幸手市がホストタウンとなっているベナン共和国の展示やメッセージコーナーも設けられ、東京オリンピック・パラリンピックへの機運が高まりました。



### 在ベナン日本国大使館派遣員の鈴木さんが市長を表敬訪問

11月9日(月)、在ベナン日本国大使館派遣員の鈴木佑未さんが、一時帰国の折に市長を表敬訪問しました。

鈴木さんは、英会話教室に3歳から通い、語学研修(オーストラリア)や交換留学(フランス)の経験を持ち、外国語を活かしたいという気持ちで、在外公館派遣員制度に応募したところ、現在に至ることとなったそうです(本紙2ページ記事)。

そのほか、ベナンでの体験や生活・仕事のこと、一時帰国中の話で盛り上がり、市長は「お体を大切に、そしてベナンでの経験を大切にして、ますますの活躍を願っています。」とエールを送りました。

## 叙勲・褒章受章おめでとうございます



### ◇ 旭日双光章

吉良 英光 氏(惣新田)

氏は、幸手市議会議員として郷土の発展を念頭に、卓越した行政手腕をもって幸手市政の審議にあたり、行政サービスの拡充や公共交通の発展、住民の生活向上に尽力し、幸手市政の発展に寄与されました。



### ◇ 旭日双光章

高柳 悦郎 氏(中3丁目)

氏は、中3丁目の高柳歯科医院で歯科医として、長年市民の安全・安心な歯科医療の提供を続けました。また、埼玉歯科医師会副会長として活躍され、歯科保健事業を推進されました。



### ◇ 瑞宝双光章

蛸崎 伸悦 氏(緑台1丁目)

氏は、埼玉県警に採用されると川口警察署や越谷警察署などの県内の警察署において刑事課にて犯罪捜査などの職務に従事され、長年にわたり県民の安全・安心の確保に寄与されました。



### ◇ 瑞宝双光章

東 昭三 氏(香日向1丁目)

氏は、警視庁に採用されると練馬署をはじめ築地署、池袋署などで、主に交通課にて悪質交通違反者の指導取り締まり、道路使用の許認可事務、交通事故処理など、都民の安全・安心の確保に寄与されました。



### ◇ 瑞宝単光章

嶋田 高志 氏(南2丁目)

氏は、幸手町消防団第3分団に入団した後、副部長、副分団長、分団長を歴任し、消防団員の一人として37年間第一線で活躍され、長年にわたり市民の安全・安心を守り、団員の育成にも寄与されました。



### ◇ 瑞宝単光章

中井 隆 氏(中川崎)

氏は、埼玉県プラスチック振興会検定委員会委員長として、ゴム・プラスチック射出成形における技術の普及に寄与され、ものづくり大学非常勤講師を務めるなど、知識と経験をもとに、広く社会に貢献されています。



### ◇ 瑞宝単光章

根岸 秀夫 氏(木立)

氏は、草加市消防署で消防士として採用されると、昭和50年には当時発足した特別救助隊として活躍し東京消防庁消防総監より表彰を受けました。その後、草加市消防司令長を務めるなど多くの功績を残されました。

### ■叙勲・褒章とは…

栄典として、国家または公共に対し功労のある人へ勲章を授けることを叙勲、社会の各分野における優れた行いや業績のある人へ褒章の記章を授与することを褒章と言います。

生存者に対する叙勲・褒章は、原則として春と秋の年2回行われています。戦後一時停止されていましたが、1964年から叙勲、1978年からは褒章が再開されました。

### 燎原短歌会

うつし世を  
八十七年生きにけり  
陽の出美はし  
今日誕生日  
堀山徳子・中四

夫逝きて  
寂々とせし現し身の  
心にいたし  
除夜の鐘鳴る  
西澤政江・中四

広野きて  
高き鉄塔見上ぐれば  
送電線の  
ゆとりうつくし  
尾上喜子・栄六

旅先に  
インドの婦人と同宿す  
「ナマステ」と云えば  
笑みを返さる  
桑島正江・東五

何代も  
山里に生きる甥嫁の  
手打のソバは  
亡母の味する  
大熊昭子・東五



### 若草俳句会

「秋園・竈馬」  
名園や  
秋の気配のそこはかと  
鴨田とし子・幸手市中  
ひとり来て  
風に抱かるる秋の園  
大熊三郎・幸手市北  
竈馬  
かるく突つけば死んだふり  
進藤洋二郎・幸手市緑台  
竈馬跳ね  
葉をたきたる勝手口  
高花春子・幸手市南  
風軽く  
白雲馳せる秋の園  
沼尾光英・幸手市香日向  
一人居に  
いとどもあるのか庭の隅  
知久和子・五霞町川妻  
秋園や  
古い都が静謐に  
新聞幸雄・幸手市西